

選擇集の御和讃

ポイント注意 子守唄風にやさしくリズムに乗りましょう。前段4小節は「むつの巷を越える道」でひとくぎり。次の4小節は「心血そそいで」で力をこめ、「われらが祖師」をやさしく、「念仏集」で力強くまとめ、「今に輝く」から気分を一新、明るく力強く、「八百年のひかり」をゆっくりまとめましょう。

藤堂恭俊台下 御作
松 濤 基 作曲

♩ = 50

〔齊唱〕 建 久一丸ねんの はるのこと かねざね公 一の ねがいうけ
ひ との生きざま おしなべて よくむさぼ りて どろぬまに
い のちみのらす 本願念ぶつ くめどもつきせぬ よしみずの

ねんぶつの坐より 立 ちあがり む一つのちまたを 越えるみち
い かりはらだち わ が身やく みちふみは ずす しあんざか
と わのいのちに さ おさして なむあみだぶつと み名となえ

○ × × ○ × ⊗ ⊗ ⊗ ⊗

あ みだほとけの 本願念ぶつ 心 けつそそいで しるされる
 き ずなほぐすはなむあみだぶつ む かえこころに 阿弥陀ぶつ
 ひとこえごとくに やみひらき ひかりのな一かに 生きる身は

○ × ○ × ○ ○ × ○ × ○ × ○ ○ ×

われらか粗師ほうねん 上一にんの せんちやくほんがん ねんぶつ集
 ひ とりあるきの まえうしろ まーもりはなさず 手をとって
 こころゆたかに すこやかに 日ーびにあらたに すすみゆく

mf *f* > >

⊗ ⊗ ⊗ ⊗ ⊗ ⊗ ○ × × ○ ×

い 一ま に 一か がや く 八 百 年 の ひ か り
 い 一ま を 一み ちび く せ ん 擇 の ひ か り
 み らい を 一ひ ーら く せ ん 擇 の ひ か り

f *rit.* *ff*

(歌詞は 92 ページ)

『選擇本願念仏集』奉戴八百年記念
せん ちゃくしゅう
選 擇 集 和 讃

大本山増上寺 第八十六世仁譽上人藤堂恭俊大僧正御作

- 1 建久九年の 春のこと
かねざね
兼実公の 願い受け
ねん ぶつ
口称三昧の坐より 立ちあがり
ちまた
むつの巷を 越える道
阿弥陀ほとけの 本願念仏
心血そそいで しるされる
われらが祖師 法然上人の
選擇本願 念仏集
今に輝く 八百年のひかり
- 2 人の生きざま おしなべて
欲むさぼりて 泥沼に
怒り腹立ち わが身焼く
道ふみはずす しあん
思案坂
きずな解すは ほう
南無阿弥陀仏
迎え心に 阿弥陀仏
ひとり歩きの 前うしろ
護りはなさず 手をとりて
今をみちびく 選擇のひかり
- 3 いのち実のらす 本願念仏
汲めどもつきせぬ 吉水の
とわのいのちに きお
竿さして
南無阿弥陀仏と み名となえ
ひと声ごとに 闇ひらき
ひかりの中に 生きる身は
こころ豊かに 健やかに
日日にあらたに 進みゆく
未来をひらく 選擇のひかり

(楽譜は 90 ページ)